

「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」及び「東住吉区まちづくりビジョン（案）」に対するご意見と東住吉区の考え方

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」に対する意見		
1	<p>「子どもたちのゆめを広げる」のは確かに大変重要だと感じます。地域で活躍する職業人の話を聞いたり、社会で役立つ知識を身に付けられる機会があるとすごくいいなと思います。</p> <p>しかし、いくら教育に注力しても「活躍の場」が東住吉近辺になければ、夢を叶えた時にはもう東住吉にいないという状況が考えられます。将来の地域の担い手を増やすためにも「東住吉で夢を叶えられないか」という視点も盛り込んで頂きたいです。抱いた夢がそもそも大阪に定住してはつけない職業であれば仕方ありませんが、そうでないものについては東住吉区がその夢の受け皿となることややはり望ましいです。でなければ、やはり将来的に人材の枯渇や区経済の衰退につながっていくのではと懸念してしまいます。</p> <p>また、空き家の利活用や若手事業者同士のつながりの機会の提供などが夢を叶える後押しとして考えられる施策だと思います。</p>	<p>「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」は、住む、働く、学ぶなど東住吉区に関わる様々な人が力を合わせてまちづくりに取り組むために共有する目標です。</p> <p>いただいたご意見につきましては、「子どもたちのゆめを広げる」という視点に基づく取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>P11／みんなが健康で安心して暮らせるまち</p> <p>「警察署や消防署、区役所だけでなく、一人ひとりの安心への心がけを大切にしましょう。」とあるが、「安心」というのはさまざまな外部環境から結果として得られる個人の主観・感覚であり、心がけできるのは「安全」に対してではないのか。</p> <p>また、成果指標として「安心して暮らせると思う区民 毎年60%以上」とあるが、人は役所ではどうすることもできないことに対する不安（将来に対する不安、老いに対する不安、失業に対する不安など）をたくさん抱えている。何らかの不安を抱えながら生きていかなければならないのが人間の宿命であり、したがって「安心」ということを指標にするのではなく、「安全」に暮らすことができているかどうかにした方がよい。</p>	<p>「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」は、住む、働く、学ぶなど東住吉区に関わる様々な人が力を合わせてまちづくりに取り組むために共有する目標です。</p> <p>「みんなが健康で安心して暮らせるまち」を達成するために、区役所は生活習慣病予防等の健康づくり、福祉相談ネットワークの強化、防災力の強化、防犯力の強化等に取り組んでまいります。</p>
3	<p>視点として「みんな健康で元気になる」とありますが、生れながら難病や先天性疾患を抱え、健康ではない人たちが数多くいらっしゃいます。元気になるたくてもなれない、一生を病院や施設で暮らさなければならぬ多くの人たちが、行政のこうした視点を知ったら、悲しい気持ちになるのでは。行政の役割はこうした健康ではない、健康になれない人たちのことを認め、受け止めて、少しでも幸せに暮らしていくための支援をすることではないのかと思います。いずれにしてもみんなが健康で元気な社会など実現不可能であり、この視点は改めるべきだと思います。</p>	<p>いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
4	<p>東住吉区まちづくりビジョンに記されている各案には、実行できるかは別としていくらか期待できる部分がありますが、概要の「みんなで子どもを育てるまち」「みんなが健康で安心して暮らせるまち」「みんながつながるまち」を見ると、小中学校時代のホームルームのようなきれいごとだけの絵空事のようにしか思えません。それは各区の区政会議の議事録を読んだ時も同じ感想です。</p> <p>こんな案をわざわざ出さなくとも、それは誰もが描く理想郷で、ただそう上手くいかないだけなのです。なぜなら、子どもがいない人に子どもを見守り地域で育てるなんてことを言ったところで、スルーされるに決まっています。区民まつりや盆踊りで顔見知りになってみんな仲良くつながりましょうと言ったところで、非社会的でひとりが好きな人にとっては苦行でしかありません。</p> <p>そもそもいろんなライフスタイルや個性の人がいる中で、町会や地域でひとくりにするところに無理があるのです。区役所がいつまでも町会単位で、町会長・役員の色を伺うところに無理があります。シングル、子育て世代、独居老人、介護中の人、コロナ失業中の人など、今の状況及び目の前にある問題を共有できる人間同士でないと真のコミュニティは生まれません。</p> <p>盆踊りでのコミュニティなどその場限りのものになるだけだし、そもそも盆踊りや地域の行事に参加する人はもともと社会的で、人が集まる場や賑やかな場が好きで、そんな人は公の行事がなくとも何かしら結束しています。行政が拾うべきことは、そうしたほっておいても人とつながれる人ではなく、公の場に出ない・出たくない人たちをひろく把握することです。</p> <p>それには地域のお祭りだけでなく、NPOを活用したライフスタイル別の集合体を積極的に活用していくことが大切だとかねがね考えていました。</p> <p>なので、学級会の文言のような「困ったときはお互い様のまちにする」（言っていて恥ずかしくなります）などという綺麗ごとの自助・共助をすすめるのは、逆に区役所の無責任さが露呈され、そうできない人にとってはますます生きづらくなる言葉ではないかと思えます。もっと行政としてできること「公助」を自ら考えてほしいと望みます。</p> <p>そして施策を考える時、区政会議に集まる積極的で活発で元気な人の意見を基準に考えるのではなく、子育てに関心がないシングル、人付き合いが苦手な一人でのいるのが好きな人、老人問題や介護に今は関係のない人、障害を持っている人など多様性をもっと念頭に置いて、押しつけがましくなく、それぞれが関心を持ちやすい分野別に、近所や地域でなくもっと広域で参加協力できる枠組みの構築が必要だと思います。</p>	<p>大阪市では、市民、NPO、企業などのさまざまな活動主体が互いに協働し、これらの主体と行政とが協働するマルチパートナーシップによる活力ある地域社会づくりをめざしています。</p> <p>また、「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」は、住む、働く、学ぶなど東住吉区に関わる様々な人が力を合わせてまちづくりに取り組むために共有する目標です。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
5	<p>「将来ビジョン」「まちづくりビジョン」がそれぞれ示されているが、具体的な記述が全くなく、本当に実現しようとしているのか、この内容なら単に区の想いを示しただけで終わってしまうのではないか。</p> <p>このビジョンを区が主体となって本当に地域住民のために実現しようとするならば、各事業についてフェーズごとの取り組み内容を具体的に示し、そのことに対し検証・見直し等を図っていくべきだと思うが、東住吉区としての考えを聞かせてほしい。</p>	
6	<p>「めざす将来像」は、「子どもが輝き、みんながしあわせなまち -〇みんな子どもを育てるまち 〇みんなが健康で安心して暮らせるまち 〇みんながつながるまち」とあり、理念的・抽象的すぎるきらいがある。</p>	<p>「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」は、住む、働く、学ぶなど東住吉区に関わる様々な人が力を合わせてまちづくりに取り組むために共有する目標です。</p> <p>具体的な取組内容につきましては、将来ビジョンの施策展開の方向性に沿って、年度ごとの施策・事業の取組を明らかにする単年度ごとのアクションプランとして「運営方針」を定め、進捗管理を行ってまいります。</p>
7	<p>位置付けが難しいかも知れませんが「周辺区との連携」に関わる事項があっても（課題先進区として）「まちづくりビジョン」で見据える指針の内容に繋がり、両ビジョンがセットでわかり易くなると思います。</p>	
8	<p>「東住吉区まちづくりビジョン（案）」「道路、公園、交通ネットワーク、土地利用形態など、将来ビジョンの計画期間5年では描ききれない2040年までの主にハード面の区の将来像を、東住吉区将来ビジョンとして別冊にまとめました。」と先送りするわけにはいかないし、「ビジョン」計画も具体的に乏しい。</p>	
9	<p>まちづくりでは、①自然とのふれあいの場をつくる②美しい都市景観と魅力あるまちなみをつくる③親しみのもてる空間をつくる④魅力あるつどい・賑わいの場をつくる⑤安心・安全・防災のまちをつくる⑥高齢者にやさしい・福祉のまちをつくる などの項目がよく指摘されているが（旧建設省など）、「ビジョン」の「視点」では、具体的な項目＝「道路、公園、交通ネットワーク、土地利用形態など」や、防災、福祉の改善目標は、5年の計画から外され、ゼロに等しい。</p>	<p>道路、公園、交通ネットワーク、土地利用形態など、将来ビジョンの計画期間5年では描ききれない2040年までの主にハード面の区の将来像を、「東住吉区まちづくりビジョン」として別冊にまとめております。</p> <p>今後、附録にて示すまちづくりのアイデアをもとに、東住吉区役所が、共通の資源や課題等を有する周辺区、専門分野における知見やノウハウを有する市関連部局と一体となって、事業化等に向けた具体的な方策を全庁横断的に検討し、ビジョンの趣旨に賛同する事業者等とともに、ビジョンの実現に向けてまちづくりを戦略的に展開していきます。</p>
10	<p>「みんなが健康で安心」というが、特養の待機者をどう減らすのか、大和川の氾濫に備えた対策、空き家対策、交通弱者対策、買い物弱者対策、区北部にスポーツセンターが必要、懸案の文化ホール建設、自転車道の整備、電柱の地中化などなど、具体計画・見通しをできるだけ示してほしい。</p>	<p>いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
11	<p>東住吉区のめざす将来像が「子どもが輝き、みんながしあわせなまち」とされています。将来のまちを担う子どもに重点をおいて施策をすすめていくことには賛成ですが、本ビジョンを見る限り、子どもがいきいきと輝いて暮らしていくための視点やビジョンがまったく盛り込まれていない気がします。ハード面においても、学童保育など子育て支援施設や子ども食堂などの充実、幼児・児童が安心して遊ぶことができる公園の整備、歩道幅員拡張や防犯カメラの設置など通学路の安全確保、乳幼児医療施設の充実など、多くの課題があり、これらの解決に向けた指針や方向性も盛り込むべきだと思います。</p>	<p>「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」は、住む、働く、学ぶなど東住吉区に関わる様々な人が力を合わせてまちづくりに取り組むために共有する目標です。</p> <p>具体的な取組内容につきましては、将来ビジョンの施策展開の方向性に沿って、年度ごとの施策・事業の取組を明らかにする単年度ごとのアクションプランとして「運営方針」を定め、進捗管理を行ってまいります。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>
12	<p>大阪都構想の住民投票が2度も否決されているのに、総合区構想が水面下で交渉されていて、その総合区構想が進んでいくのなら、2025年までの将来ビジョンは振り出しに戻るわけで、都構想や総合区構想そのものが、大阪市の停滞を招いている。</p> <p>総合区構想との関連が不明であり、残念ながら、このビジョンの制定そのものが税金や労力の無駄といわざるを得ない。</p> <p>緊急事態宣言下であり、休業補償や保健所および医療機関への援助、ワクチン接種など、新型コロナウイルス感染症対策を優先させるべきである。</p>	<p>「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」及び「東住吉区まちづくりビジョン（案）」は、住む、働く、学ぶなど東住吉区に関わる様々な人が力を合わせてまちづくりに取り組むために共有する目標です。</p>
13	<p>当面の5年、中長期の20年。いまの市議会では、総合区や広域一元化論がとび出している不安定さでは、この東住吉区の取組は吹っ飛んでしまう。もっと落ち着いた環境を。</p>	
14	<p>東住吉区の将来を考えたときのことになると、まず総合区でどうなるのかということ。新聞を見ると平野区と一緒に、今の平野区役所が本庁になるとか。そうなると、東住吉区の区民は傍流となり、発展できない。平野区役所の横暴に屈するべきではない。まずこれに反対すべき。</p>	
15	<p>将来ビジョンの単年度のアクションプランが運営方針であると書かれていましたので、東住吉区の運営方針を見てみると、主な取組みごとにめざすSDGsゴールが記載されていました。将来ビジョンが運営方針の上位に位置付けられるものであるなら、将来ビジョンに掲げられた3つの目標の達成がどのSDGsゴールにつながるのか記載した方が良いのではないのでしょうか。広報なでしこ1月号では、大阪市がSDGsに取り組んでいることの記事が掲載されていました。</p>	<p>ご意見の趣旨を踏まえ、対応する主な「SDGsゴール」を記載します。</p>
16	<p>3つの目標に向けて、毎年運営方針を策定するにあたり、各定量目標を達する為の取組みが、5年間を通した戦略の中で体系立てて連携付け出来れば、相乗効果が生まれると思います。また、定量目標が具体的に数値化されており、毎年区民にモニタリングして測定できれば（見える化）、達成度や課題が共有できて次なるモチベーションの切っ掛けになると思います。</p>	<p>運営方針は、将来ビジョンの施策展開の方向性に沿って、年度ごとの施策・事業の取組を明らかにする単年度ごとのアクションプランです。運営方針の策定にあたっては、「何を」「どのような状態にしたいか」を具体的に示すとともに、成果目標を設定して達成状況をチェックし、PDCAサイクルを回してまいります。</p> <p>いただいたご意見につきましては、運営方針を策定する際の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
「東住吉区まちづくりビジョン（案）」に対する意見		
17	<p>20年先を見据えた指針として、5年先の将来ビジョンと重ねた1/4分のあり姿が示されていれば、具体的な施策や事業の実現に繋がりが易いと思います。段階的な取り進めになると考えますが、そのあり姿が有れば、第1クオーターの着手イメージが出来ると思います。</p> <p>ビジョン⇨指針ゆえここでの記載に限界ありますが、課題を生んだ原因を認識せずして解決する策は見い出せない訳で、可能な範囲で課題原因に言及した方が宜しいと思います。</p>	<p>「東住吉区まちづくりビジョン（案）」は、主にハード面での将来的なまちづくりの方向性について、中長期的な視点でまちの課題を明らかにし、目標とする将来像を定め、その実現に向けた施策・事業を戦略的に展開していくための指針をお示しするものです。</p> <p>今後、まちづくりの進捗や社会環境の変化、上位計画の見直し等に合わせて必要に応じて評価・見直しを行ってまいります。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>
18	<p>P6／区のみちづくりの現状</p> <p>地域福祉計画と防災計画は両ビジョンとどう連動するか？がわかる記載が宜しいと思います。</p>	<p>「東住吉区将来ビジョン（2021-2025）（案）」は、<u>住む、働く、学ぶなど東住吉区に関わる様々な人が力を合わせてまちづくりに取り組むために共有する目標</u>です。</p> <p>「東住吉区まちづくりビジョン（案）」は、主にハード面での将来的なまちづくりの方向性について、中長期的な視点でまちの課題を明らかにし、目標とする将来像を定め、その実現に向けた施策・事業を戦略的に展開していくための指針をお示しするものです。</p> <p>「東住吉区地域福祉計画」は、<u>区の実情や特性に応じた地域福祉を推進するための計画</u>です。</p> <p>「東住吉区地域防災計画」は、「大阪市地域防災計画」に基づき、東住吉区域における災害予防、災害応急対策、災害復旧対策にかかる<u>防災計画の基本的な事項</u>について定めた計画です。</p>
19	<p>P7／行政区の変遷</p> <p>変遷時の理由やPointの説明があれば、周辺区との連携は必然的であることが理解し易いと思います。</p>	<p>ご意見の趣旨を踏まえ、P7「対象区域と周辺区との連携」の項に、行政区の変遷経過を追記します。</p>

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
20	<p>P10／人口の増加を前提としないまちづくりが求められています 人口動態と20年先の予測を示した説明として“人口予測を前提としたまちづくり”の方が適当ではないでしょうか。もしくは人口減分は流入を図る指針でしょうか。またこの前提は誰が求めているのでしょうか。人口動態をどう捉えるか？がまちづくりの基礎固めと考えます。</p>	
21	<p>P11／将来予測「都市のスポンジ化」 ここで何故空き家率が高いか？に少しでも触れた方が、現状課題の理解が深まると思います。前回大阪万博の時期をピークとした人口ボリュームに対応する国や行政の住宅施策の反動が大きな要因としてこの数値に表れていると理解しています。</p>	<p>東住吉区では、人口減少が続き、高齢者及び高齢世帯の占める割合が年々高くなっており、人口予測を前提にすると、従来型のように人口の増加を前提としないまちづくりが求められています。 また、P11将来予測「都市のスポンジ化」には、人口減少に伴い空家がランダムに発生する都市のスポンジ化が、生活の利便性の低下と地域の魅力の低下を引き起こし、更なる人口減少に拍車をかける「人口減少の悪循環」イメージを記載しております。</p>
22	<p>P11／「人口減少の悪循環イメージ」 人口維持か人口増かわかりませんが、好循環イメージを示した方がこの更なる人口減少を引き起こす（放って置けない）課題が理解し易いと思います。</p>	<p>いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>
23	<p>P11-12 空家率が西成区について2番。区内のどの地域に空家が多いのか、その明確化。そうでないと、区どの地域をどのように改良開発してゆくの、不明確です。</p>	
24	<p>P11 家の周りが住んでいる人のほとんどいない古い文化住宅や空家だらけとなってきている。台風が接近すると不安になるし、日常的にも不審者の侵入や火事など心配が尽きない。個人責任なので難しいのかもしれないが、空家をそのまま放置することがないよう空家の所有者にしっかりと働きかけてもらいたい。</p>	<p>東住吉区では、「大阪市空家等対策計画」及び「東住吉区空家等対策アクションプラン」に基づき、空家等対策に取り組んでおります。 いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>
25	<p>P17／スポーツのまちづくりの推進 まとめで触れてますが、ここでも長居公園がスポーツやイベントを通じた集客装置（資源）であることを説明した方が宜しいと思います。</p>	<p>いただいたご意見の内容は、P18「【公園・緑地】長居公園を中心とした公園体系」に記載しております。</p>

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
26	<p>大規模災害の不安が区の課題として挙げられていますが、この課題を解消または軽減するためにどうしていくのかという将来像が描かれていないのではないのでしょうか。また「西部は高台であるため浸水に対して安全」「旧村落域は周辺より地面が高くなっており、比較的浸水深が浅いことから、水害に対してやや安全」と記載されていますが、「ハザードマップを信じるな」というのが東日本大震災から得た教訓であり、信じたか否かの差が、石巻と釜石の違いにつながったとされています。今後20年というスパンで見た場合、大和川に起因する大規模災害は十分に考えられることであり、まちづくりビジョンの中で危機意識をもつよう注意喚起することはあっても、行政が計画の中で、安易に安全であるとの評価はすべきではないのではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見の趣旨を踏まえ、P20「【防災】大規模災害の不安」の記載を、次のとおり修正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大和川が氾濫した場合、区南部・東部・今川周辺で想定浸水深が深くなっており、西部は高台であるため浸水に対して安全といえます。 ・旧村落域は周辺より地面が高くなっており、比較的浸水深が浅いことから、水害に対してやや安全であるといえます。 <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定浸水深は、区南部・東部・今川周辺で深く、周辺より地面が高くなっている旧村落域は、比較的浅くなっています。
27	<p>北田辺商店街について 駅前スーパーをもっとお惣菜が豊富でお弁当も豊富に揃えているスーパーにしてほしいです。商店街には日用品もあまり売ってないしパン屋さんや100均もないので凄く寂しいし不便です。ココミにも何件かあるようにあの辺は商業施設がなく自転車がないと生活出来ないの、リニューアルしてもっと便利な商店街になってほしいと願っています。</p>	<p>東住吉区内には、駒川商店街を筆頭に各駅周辺に商店街が立地する一方で、区内の商店数が減少傾向にあるなど、商店街の活力の低下が懸念されています。今後、附録にて示すまちづくりのアイデアをもとに、東住吉区役所が、共通の資源や課題等を有する周辺区、専門分野における知見やノウハウを有する市関連部局と一体となって、事業化等に向けた具体的な方策を全庁横断的に検討し、ビジョンの趣旨に賛同する事業者等とともに、ビジョンの実現に向けてまちづくりを戦略的に展開していきます。いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>
28	<p>P34／駅周辺・商店街への機能誘導 「商店街振興組合や民間事業者と連携して商店街の魅力向上を図る」といった文言があればと思います。この10年、駒川商店街や区内の店で購入できないものが増えてきました。CD、書籍、玩具、手芸・キッチン・DIY用品等々。区民のニーズを取り入れた商店街作りを官民で連携して進めて頂きたいです。 また、かつては近隣市からも買い物客が来るほど商業地として高い拠点性があったと言われていました。なので、針中野駅に駒川商店街の玄関口としての意味合いを今一度強めるために、「駅周辺の回遊性を高める」要素もあればと思います。（因みに針中野駅は朝晩が無人駅となり、機能は低下しつつあるのが現状です。）</p>	<p>東住吉区内には、駒川商店街を筆頭に各駅周辺に商店街が立地する一方で、区内の商店数が減少傾向にあるなど、商店街の活力の低下が懸念されています。「東住吉区まちづくりビジョン（案）」では、長居公園と周辺の公園や商店街との接続性を高め、住民利用や公園来訪者のまちの回遊を促進し、エリア全体での活性化を進めていくこととしております。今後、附録にて示すまちづくりのアイデアをもとに、東住吉区役所が、共通の資源や課題等を有する周辺区、専門分野における知見やノウハウを有する市関連部局と一体となって、事業化等に向けた具体的な方策を全庁横断的に検討し、ビジョンの趣旨に賛同する事業者等とともに、ビジョンの実現に向けてまちづくりを戦略的に展開していきます。いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
29	<p>例えば、「環境」。大阪市の緑被率は9.9%、政令市で最低。東住吉区の現状はどうか、長居公園を除けば貧弱。目標をどうするのか示す必要がある。</p> <p>「一人あたりの都市公園面積」は、大阪市は3.5㎡、これも政令市で最低。東住吉区の現状はどうか、長居公園を除けば貧弱。目標をどうするのか示す必要がある。</p>	<p>大阪市では「新・大阪市緑の基本計画」において、緑被率及び都市公園の市民一人あたり面積等を達成指標として設定し、市民・事業者・行政が一体となってみどりのまちづくりを推進しております。</p>
30	<p>区の南部地域については、「農空間の保全・創出と農体験の促進」と記載されているということは、土地所有者や利用者側からのニーズを一定把握した上で定めたまちづくりの方向性だと想定いたしますが、このニーズは、一体どのようなものだったのか教えてください。</p>	<p>区南部地域には生産緑地が多く保全されており、都心に近い農地として高いポテンシャルを持っている一方、ヒアリングをした土地所有者については、個人の営農行為のみでは持続性に課題があるとのことでした。</p>
31	<p>健康スマートシティに関して。運動をする事に対するポイント付与などのインセンティブは非常に運動意欲が湧いてきて、継続した運動が可能となると思います。ICTにより、よりスマートに出来るようになるまでに、アナログではありますが、商店街の割引券やポイントカードで先行的に、運動を誘発するのはどうでしょうか。コロナで不活動になった高齢者が動き出すきっかけ、動機を商店街への買い物にする。商店街もお客さんが増える。また、商店街の店に簡単な運動のチラシを置く、運動スペースを設ける、認知症サポーターになっている店にはもっとアピールしてもらい、認知症サポーターになっている店のマップを配布する、などの閉じこもり、不活動になっている高齢者に対する取り組みをアナログで開始して欲しいです。</p> <p>また、ICTに向けてになるのか、分かりませんが、オンラインツールの調査を実施して欲しいです。閉じこもり高齢者がオンラインでのコミュニティに参加してもらいたいが、実際、どれくらいの方がオンラインの環境が整っているか分かりません。小学校のオンライン環境の調査は進んでいるので、そのような調査を高齢者にも行なって行くことで、何か分かってくる事もあるかと思いました。</p>	<p>「東住吉区まちづくりビジョン（案）」では、「農とスポーツのある健康的な暮らし」をめざす暮らしのあり方に掲げ、スポーツ機能の誘導等により、健康的な暮らしが送れるまちをめざしております。</p> <p>今後、附録にて示すまちづくりのアイデアをもとに、東住吉区役所が、共通の資源や課題等を有する周辺区、専門分野における知見やノウハウを有する市関連部局と一体となって、事業化等に向けた具体的な方策を全庁横断的に検討し、ビジョンの趣旨に賛同する事業者等とともに、ビジョンの実現に向けてまちづくりを戦略的に展開していきます。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>
32	<p>このビジョンにある歩行者ネットワーク、パーソナルモビリティの利用、緑地のネットワーク、また東住吉区のまちづくりの拠点となる長居公園、エリアとなる旧村や南部の農空間は、全て関連し、連動していくはずである。しかしながら、P26、P27に記載のまちづくりのアイデアは、縦軸だけで整理されており、横軸の関係が整理されていない。この点について、どう考えるか？</p>	<p>「東住吉区まちづくりビジョン（案）」の「4つのめざす暮らしのあり方とまちづくりの方向性」については、主に実現するエリアを設定しておりますが、それぞれが関連し連動していくことが重要であると考えております。</p>

No.	ご意見の要旨	東住吉区の考え方
33	<p>区の独自性を展開した将来ビジョンを掲げていくためには、ソフト事業や施策だけでなく、区民のコンセンサスを得たハードなまちづくり計画を策定し、事業に反映させていく事が大事である。このことから、今回、東住吉区役所が他区に先駆け策定されるまちづくりビジョンは非常に有益だと考える。ただ、今回のビジョンの実施体制は、区役所が地元、民間事業者、大学等からの意見や提案等を受け、市の関連部局、周辺区、大阪府などと連携、調整することになっている。</p> <p>市の中心部だけでなく、周辺区のまちの豊かさ、利便性の確保、繁栄や質の向上を図るためにも周辺区と連携し、多くの予算を持っていると聞く市の関連部局が積極的に取組むよう働きかけ、実効性の高いビジョンにしていく必要があると考える。この点について、どう考えるか？</p>	<p>「東住吉区まちづくりビジョン（案）」の実効性を高めるためには、市関連部局の知見やノウハウを活かしながら、まちづくりを進めていくことが重要であると考えております。</p> <p>今後、附録にて示すまちづくりのアイデアをもとに、東住吉区役所が、共通の資源や課題等を有する周辺区、専門分野における知見やノウハウを有する市関連部局と一体となって、事業化等に向けた具体的な方策を全庁横断的に検討し、ビジョンの趣旨に賛同する事業者等とともに、ビジョンの実現に向けてまちづくりを戦略的に展開していきます。</p> <p>ご意見の趣旨を踏まえ、P30「まちづくりの実施体制」の記載を、次のとおり修正します。</p> <p>・附録にて示すまちづくりのアイデアをもとに、関連する主体やビジョンの趣旨に賛同する事業者等と、事業化等に向けた具体的な検討を行いながら、まちづくりを進めていきます。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>・附録にて示すまちづくりのアイデアをもとに、東住吉区役所が、共通の資源や課題等を有する周辺区、専門分野における知見やノウハウを有する市関連部局と一体となって、事業化等に向けた具体的な方策を全庁横断的に検討し、ビジョンの趣旨に賛同する事業者等とともに、ビジョンの実現に向けてまちづくりを戦略的に展開していきます。</p>
34	<p>P30／まちづくりの実施体制 区と地元、民間、大学等では調整関係で連携する（させる）機能はこの体制にないのでしょうか。</p>	<p>ビジョン推進に寄与する具体的取組等について、関連主体（地元・民間事業者・大学・研究機関・協力団体・NPOなど）から意見・提案を募集し、対話のうえ、必要に応じて連携できる場を設けて具体的な検討を進めてまいります。</p>
35	<p>「CATVでの商店街の情報発信」との文言について、情報発信の手法はウェブから紙媒体まで様々な手法があるので、あえてCATVと限定せず「様々な媒体を活用した商店街の多角的な情報発信」とするべきかと感じます。</p>	<p>ご意見の趣旨を踏まえ、P34「駅周辺・商店街への機能誘導」の記載を、「CATVでの商店街の情報発信」から「様々な媒体を活用した商店街の情報発信」に修正します。</p>
36	<p>10年以上も前の話になるが、近鉄矢田駅周辺の町会などが中心となって、まちづくりの勉強をしていたと思う。その時にまちの将来についても考えがまとめられて、地域にも配布されたと記憶しているが、それらのことを今回の「まちづくりビジョン（案）」にもっと具体的に反映するべきだと思うが、東住吉区としての考えを聞かせてほしい。</p>	<p>「東住吉区まちづくりビジョン（案）」は、主にハード面での将来的なまちづくりの方向性について、中長期的な視点でまちの課題を明らかにし、目標とする将来像を定め、その実現に向けた施策・事業を戦略的に展開していくための指針をお示しするものです。</p>
37	<p>今回のビジョンにおいて、様々なアイデアが記載されていますが、実現するためには、大阪市として推進のしきみをきっちりとした上で、できるものから具体的な計画やスケジュールを立てて、進めていく方がいいと思います。</p>	<p>まちづくりを進めるにあたっては、地域のニーズ等を把握するとともに、区政会議において進捗状況等を報告し、ご議論いただきながら、具体的な検討を進めてまいります。</p>